

広報

YAME

やめ

【今月の主な内容】

- あなたの子育てを支援します 2~3
- 八女観光物産館「ときめき」オープン 5
- 八女黒木大藤まつりのお知らせ 6~7

復興への祈りささげる竹あかり

(関連記事21ページ)

茶のくに八女・奥八女

CHANOKUNI YAME OKUYAME

2012(平成24年)

No.993

4

育てを応援します。

●問い合わせ＝八女市役所子育て支援課 (☎23・1351)

お子さまが誕生されたときは

♥ やめっ子夢祝金

新しいサービス
平成24年度
から3年間

八女市民の誕生を祝福し、心身ともに健全やかな成長を願い、お子さま1人に「やめっ子夢祝金」(50000円)を支給します。
支給対象のお子さまは平成24年4月1日以降の出産児からで、父または母が、出産の日まで引き続き3か月以上居住(住民登録)していれば申請できます。

♥ 「児童手当」給付

子ども手当から「児童手当」に名称が変わります(今後の国の動向で変更あり)。

3歳未満は15000円です。

一部変更
します

手当の額は、中学生までの子どもを対象に、第1子および第2子は10000円、第3子以降15000円(ただし、小学生まで)です。
平成24年6月以降の支給分から所得制限があります。ただし、所得制限者にも子ども一人につき5000円が給付される予定です。

♥ ごんいちには赤ちゃん (乳児家庭全戸)訪問



おおむね生後4か月までの赤ちゃんがいる家庭を、民生委員児童委員・主任児童委員が訪問します。また、必要に応じて市の保健師および保育士等が引き続き訪問し、養育相談や支援を行います。

子どもが病気、しかし仕事を休めないときは

♥ 病児・病後児保育

子どもの病気や病気回復期のため、保育所(園)、幼稚園、学校を休んでいる子どもを保護者に代わって保育する病児・病後児保育施設「すこやか」、「のびのび」があります。利用するには、事前の登録が必要です。

※事前登録は、本庁、総合支所・支所および各施設で行うことができます。

- 市内に居住する生活保護世帯の人⇨無料
- 市内に居住する人⇨1日10000円(平成24年3月まで20000円)
- 市内に勤務している人⇨1日30000円



「のびのび」(八女市黒木町) ☎42・0673



「すこやか」(八女市高塚) ☎23・7121

●上記以外の人⇨1日40000円
※半日(5時間15分以内)の利用は半額となります。

利用料
が
変わ
り
ます

♥ 保育事業

市内に21か所の保育所(園)があり、おおむね生後6か月から小学校就学前までのお子さまを1460人(定員)受け入れています。就労する保護者を支援するため、延長・一時・休日保育事業や保育所(園)に通つ

ていない幼児との交流を図るため、園庭開放を行うところもあります。
保護者の負担軽減を図るため、平成23年度から保育料を国の基準より階層に応じて5000円から71000円の減額を行っています。

共働きなどのため、家庭で保育ができないときは

平成24年度からの新たな子育て応援

あなたの子



地域で子育ての支援を受けたいときは

♥ファミリー・サポート・センター

利用料り
利変が
受たいま

子育ての援助を受けたいとき、ファミリー・サポート・センターがあります。講習を受け会員登録すると利用できます。

利用料金は、平成22年度から軽減していますが、平成24年度からさらに100円減額し、次のようになります。

- 問い合わせやめファミリー・サポート・センター ☎23・1546
- 月曜～土曜（7時～19時）1時間につき 200円
 - 月曜～土曜（19時～21時）1時間につき 400円
 - 日曜・祝日（7時～19時）1時間につき 400円
 - 日曜・祝日（19時～21時）1時間につき 600円

♥地域子育て支援拠点事業

子育て中の親子の皆さんが、子育てをしている仲間同士、みんな楽しんで、考え、支えあっている場を提供しています。子育ては「大変!」「困った!」

と思ったり、落ち込んだり、悩んだりする前に、いつでも気軽に遊びに来てください。子育てに関する相談に応じるほか、講座等も開催しています。



●つどいの広場「ちゃちゃこ」(八女市高塚) ☎30・2566



●チャイルドルーム「ピコロ」(八女市黒木町桑原) ☎42・3301



●子育て支援センター「きらきら」(八女市立花町北山) ☎24・9090



●子育て支援センター「ほほえみ」(八女市室岡) ☎22・4726

※開所日は、それぞれ違います。
※毎月15日号に情報を掲載しています。

子どもや家庭の問題で悩んでいるときは

♥家庭児童相談室

児童が心身ともに健やかに育つように、家庭児童相談室が支援します。子どもの成長や家庭での問題でお悩みの人はご相談ください。相談無料。

- 相談日：月曜～金曜
 - 時間：9時30分～16時
 - 場所：八女市役所内
- ※毎週火曜日には、黒木総合支所で10時～16時まで相談を受けています。
※事前にご連絡ください。
☎23・1448

子どもを学童保育に預けたいときは

♥学童保育事業

内容が
充実
します!

市内には18か所学童保育所があり、放課後等に保護者が就労などのために不在となる家庭の小学生が利用できます。

平成24年度から延長保育時間を30分延ばして「午後7時まで」、休業日の開所時間を30分早めて「午前7時30分から」として、子育てと保護者の就労を支援します。
なお、学童保育料は変わりません。

「乳幼児医療費支給制度」は、「乳幼児こども医療費支給制度」になります。

現在の八女市の乳幼児医療費支給制度は、小学校就学前まで通院・入院とも無料とされています。これを、さらに小学生・中学生（15歳に達する年度の3月31日まで）の入院時の医療費にかかる自己負担を無料とし助成を拡大します。

ただし、小学生・中学生は、医療証は交付しませんので、医療機関で医療費を一度支払った後に、市に申請されると、後日保険適用分を支給（口座振込）します。

小学生・中学生で、平成24年4月以降に入院したときの手続方法

- 国民健康保険の人
入院の領収証・国民健康保険証・印鑑・保護者名義の口座番号を市役所へ持参し申請する。
- 社会保険の人
①療養費支給証明申請書に記入する（診療月ごとに記入）
※療養費支給証明申請書は市役所窓口で受け取るか、八女市ホームページからもダウンロードできます

- ②療養費支給証明申請書を保険者へ郵送する
- ③療養費支給証明申請書が保険者から郵送される。
- ④入院の領収書・社会保険証・印鑑・保護者の口座番号・療養費支給証明書を市役所へ持参し申請する。

※入院時の食事代・居住費等の医療保険の適用をうけない費用については、本人の負担になります。
※支給には、診療月から2か月以上を要します。

- 問い合わせ
▽市民課公費医療係 (023・1117)
▽黒木総合支所市民生活福祉課 (042・1463)
▽立花支所市民生活福祉課 (023・4932)
▽上陽支所市民生活福祉課 (054・2218)

平成24年4月1日から

- ▽星野支所市民生活福祉課 (052・3113)
- ▽矢部支所市民生活福祉課 (047・3111)

平成24年3月31日まで	平成24年4月1日から
対象者 入院 小学校就学前まで自己負担なし 通院 小学校就学前まで自己負担なし ※所得制限なし	対象者 入院 15歳に達する年度の3月31日まで自己負担なし 通院 小学校就学前まで自己負担なし ※所得制限なし



住宅用太陽光発電設置費を補助します。

市では、自然エネルギーの有効活用による環境負荷の少ない循環型社会を構築するため、住宅用太陽光発電システムを設置する人に、予算の範囲内で補助金を交付します。

●対象

- ①平成24年度末までに、市内の既存または新築の住宅に、太陽光発電システムを設置する人
- ②市内で太陽光発電システムを設置した建売新築住宅を購入する人

※申請前の工事着工や、申請前の太陽光発電設置済み建売住宅の引き渡しは、補助の対象となりませんので注意してください。

●補助金額

発電出力1キロワットあたり2万5千円
※予算の範囲内で上限10万円

●受付

4月2日(月)～
※平成25年3月中旬までに工事を完了し、実績報告書を提出していただきますので、余裕を持って申請してください。

●申請方法

申請書類に記入の上、次のところに提出してください。

●申請書類提出先・問い合わせ

- ▽本庁社会環境課 (023・1462)
- ▽黒木総合支所市民生活福祉課 (042・1463)
- ▽上陽支所市民生活福祉課 (054・2218)
- ▽立花支所市民生活福祉課 (023・4934)
- ▽矢部支所市民生活福祉課 (047・3111)
- ▽星野支所市民生活福祉課 (052・3113)
- ※申請書類は、本庁社会環境課および各支所市民生活福祉課の窓口にあります。また、市のホームページからもダウンロードできます。



八女観光物産館

しとしとめろ

4月14日(土) グランドオープン

オープニングセレモニー 10時

▽八女消防本部「炎太鼓」による太鼓演奏

▽式典

▽テープカット

▽オープン記念フェア ※4月15日(日)まで開催

※14日(土)は、来場者を対象に特産品等が当たる抽選会も実施!

八女市の魅力の情報発信基地として、産業および観光の

振興を目的に建設した八女観光物産館「ときめき」が4月

14日(土)10時にグランドオープン

いたします。

八女観光物産館は八女伝統

工芸館に隣接し、観光情報を

発信する観光案内所、特産物

を取りそろえた物産館、来館

者にくつろいでいただく交流

スペースと隣には多目的トイ

レを整備しています。

ご来場の際は混雑が予想さ

れますので、お誘い合わせの

うえご来館ください。

●物産館の開館時間

▽4月～9月

9時30分～18時

▽10月～3月

9時30分～17時

●閉館日

第2・第4月曜日

●観光案内所開館時間

8時30分～17時15分

●問い合わせ Ⅱ 商工振興課

(0233・1596)

市長から(財)八女伝統工芸館の山口理事長にカギが渡されました

3月15日(土)には八女観光物産館内で引渡式が行われました。三

田村市長は「八女伝統工芸館とともに、多くの観光客に喜んで使っていただけるような施設にしてほしい」と話しました。

住宅改修事業補助金制度

市内の施工業者によって現在お住まいの住宅を改修される人に費用の一部を補助します。

●資格

申し込み現在で、市内に住民登録または外国人登録している人

※補助の対象となる住宅に居住している世帯主などの諸条件があります。

●補助対象住宅

市内に住んでいる人が市内に所有する専用住宅・併用住宅の住居部分、集合住宅の専有部分

●補助対象工事

市内の施工業者が行う工事が10万円以上(消費税別)のもので、申し込みの年度内(3月末)に終わる改修工事

※補助金の交付決定前に着工しているものは、対象となりません。

●補助金額

改修工事に要した費用(消費税別)の一割に相当する金額(上限10万円で、千円未満切り捨て)

●改修工事の例

屋根、天井、外壁、内壁の改修、防音、間取りの変更工事、浴室、台所、トイレなどの水回り改修、耐震工事などの居住部分のみの改修

※次のような工事は、補助の対象になりません

▽外構設備(門、車庫、カーポート、塀、柵、垣根等の構造物、植栽など)の改修工事

▽家具や電気製品の購入による付帯工事など

▽年度をまたいで改修工事

▽市で実施している他の補助制度との重複工事

●受付

4月16日(月) ※補助金額が予算枠を超える場合は、その時点で受付を締め切ります。

●申し込み・問い合わせ

都市計画課住宅係

(0233・2577)

大藤ライトアップ!

●期間=4月18日(水)~5月6日(日)
●時間=19時~22時

八女黒木大藤まつり

期間 4月18日(水)~5月初旬
会場 素盞鳴神社周辺

樹齢600余年の歴史を誇る国指定天然記念物「黒木の大藤」。
応永2年(1395年)に後征西將軍良成親王の手で植栽されたと伝えられています。境内には約3000平方メートルの藤棚が広がり、1メートルを超す花房が川風にたなびき、周囲は藤の芳香につつまれます。

藤の花神酒召せの式

日時 4月16日(月)10時30分
会場 素盞鳴神社境内

藤の開花の大願成就をたたえるため藤の根元にお神酒を注ぐ神事。かつての戦火や大火の際、損傷を受けた藤に酒のかすを根元に与え樹勢が回復したという故事にちなみ、毎年開花に先駆けて行われます。

物産展

期間 4月18日(水)~5月6日(日)
時間 9時~17時

会場 物産展会場
黒木の特産品や季節野菜のほか、いもまんじゅう、だご汁などの郷土料理の販売もあります。

スタンプラリー

日時 4月29日(日)10時~15時
受付 物産展会場

参加料 500円
藤棚を拠点に、黒木大藤、南仙橋(当分の間通行止)、津江神社、学びの館など周辺を

散策します。

民謡ライブ

期間 5月3日(祝)・6日(日)
時間 11時~13時・15時~17時

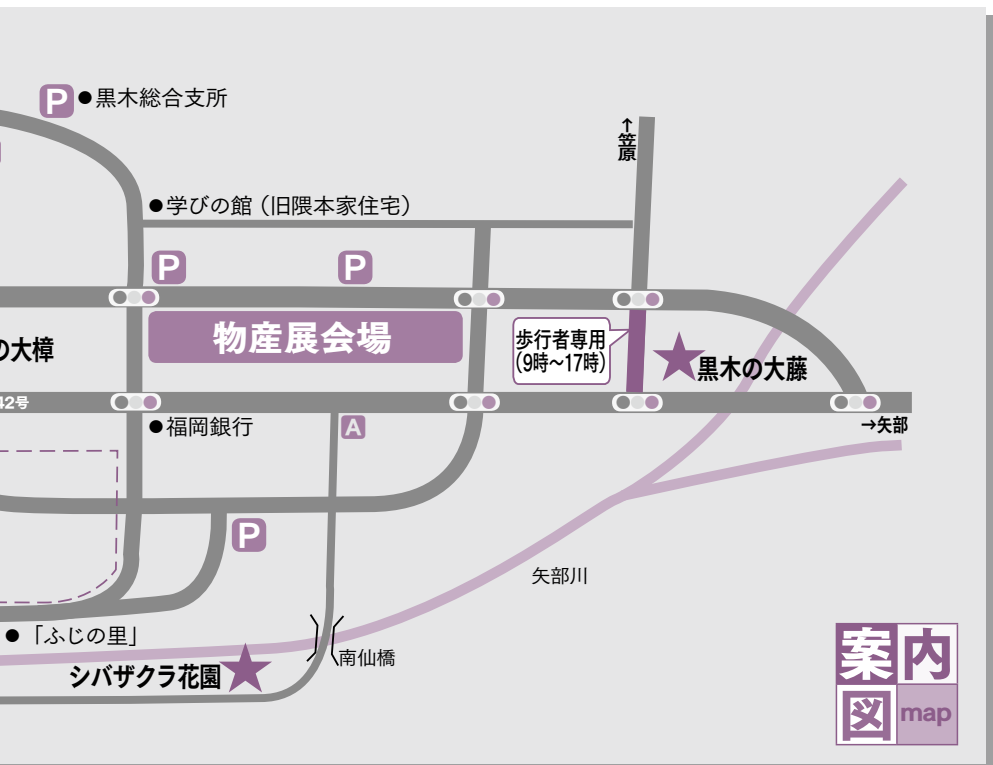
場所 物産展会場内特設舞台

無料湯茶接待

期間 4月18日(水)~5月6日(日)
場所 神社境内東詰

さくら茶屋 A

期間 4月21日(土)~5月3日(祝)
場所 まちなみ交流館旧松木家住宅



男ノ子焼の里れんげ祭り

4/21 土・22 日



- 期日=4月21日(土)・22日(日)
- 時間=10時～16時
- 会場=男ノ子焼の里
- 内容=男ノ子焼登り窯開き・即売会、郷土料理、農産品販売、たけのこ掘り体験(有料)、もちつき体験、観音様彫刻など
- 問い合わせ=男ノ子焼の里 (☎22・5432)

ミヤシノシャクナゲまつり

4/15 日～5/5 土



星野村の東端、ミヤシノ地区の斜面に「筑紫シャクナゲ」約5000本が咲きほこります。若葉の鮮やかな緑とシャクナゲの淡いピンクのコントラストは一見の価値があります。

期間中は、地域の皆さんによる「だご汁定食」「手作りこんにゃく」などの販売も行われます。

- 期間=4月15日(日)～5月5日(土)
- 会場=星野村ミヤシノシャクナゲ園
- ※ 入園料はありませんが樹木維持のため募金にご協力ください。
- 問い合わせ=星野支所建設経済課 (☎52・3114)

「古久蔵」蔵開き

期日|| 4月28日(土)・29日(日)
物産展会場から無料シャトルバス運行。年に一度、蔵の中に入り、本格焼酎「古久」の試飲をすることができます。

蔵開き

期間|| 4月18日(水)～5月6日(日)
場所|| 旭松酒造・後藤酒造場

「惣利好いとう会」ちんどんパレード

日時|| 4月29日(日) 13時～
場所|| まつり会場一帯

アコースティックライブ

期日|| 4月28日(土)・29日(日)・30日(祝)
時間|| 11時～13時

樋口善造油絵展

期間|| 4月18日(水)～5月6日(日)
場所|| 自宅アトリエ

酒井武雄鏝絵展

期間|| 4月18日(水)～5月6日(日)
場所|| 鏝絵ギャラリー

佳空窯開窯20年展

期間|| 4月18日(水)～5月6日(日)
場所|| 佳空窯展示室

藍の衣・木遊び展

期間|| 4月18日(水)～5月6日(日)
場所|| ふたり工房(川口美知恵家)



◆藤の開花状況

黒木町観光協会ホームページ内のウェブカメラで見ることができます。
<http://www.townkurogi-ta.jp/>

◆問い合わせ

- ▷ 黒木町観光協会 (☎42・9190)
- ▷ 黒木総合支所産業経済課 (☎42・1115)

◆シャトルバス

- ▷ 運行日=4月22日(日)・29日(祝)・30日(祝)
- ▷ 料金=大人片道800円(小・中学生半額、小学生未満無料)
- ※ 大藤保存協力金としていただきます。
- ▷ コース=JR久留米駅西口 → (西鉄久留米駅前日生ビル前) → 黒木大藤
- 1便 11:00 → (11:15)
- 2便 13:00 → (13:15)



平成24年度「市民との協働によるまちづくり提案事業」

採択された団体に最高50万円を助成

募集

八 女市では、まちづくりについて、広く市民に提案を求め、市民のまちづくりに対する参画意識の高揚を図るとともに、市民との協働によるまちづくりを推進しています。

「市民との協働によるまちづくり提案事業」は、市の様々な公共的課題解決に対する市民団体やNPOなどの皆さんからのアイデアを募集します。審査会において採択された団体は、市から助成金を受け企画に基づく事業を自ら実践することができます。住みよい八女市づくりのために、自分たちの思いや取り組みを



生かしてみようとお考えの団体の皆さんは、提案をよろしくお願いします。

※募集要領、応募企画書などは八女市ホームページに掲載しています。

■5人以上の団体が対象です。

■書類審査およびプレゼンテーションにより選考します。

■事業実施経費として助成金(50万円以内)を交付します。

■助成金を交付された団体は事業終了後、成果報告会などで活動実績を発表していただきます。

●申込方法「平成24年度市民との協働によるまちづくり提案事業応募企画書」により申し込みをお願いします。

●申込締切「5月7日(月) ※事業説明会を開催します。

●日時および会場「

①4月11日(水)19時～黒木総合支所第3会議室

②4月12日(木)19時～八女市民会館研修棟第3研修室

●申し込み・問い合わせ「地域支援課(☎23・1224)

各種支援を「利用」ください

コミュニケーション支援事業

聴覚・音声・言語機能のしょうがいのため、意思の疎通を図ることに支障がある人たちに、手話通訳者や要約筆記者を派遣することにより、意思の疎通を円滑にすることを目的とする事業です。利用を希望する人は、身体障害者手帳と印鑑を持って申請にお越しください。また、派遣登録いただけます。

●問い合わせおよび申請・登録
福祉課「しょうがい者福祉係」
(☎23・1335)

相談支援事業

障害者等相談支援センター「リーベル」を清水町商店街駐車場入口の東側に開設しています。しょうがい者やその家族の相談に応じ、必要な情報の提供および助言を行うとともに、しょうがい者の権利擁護のための必要な援助を行っています。

●問い合わせ「身体・知的障害者・児童(☎22・2610)▽精神障害者(☎22・2630)

地域活動支援センター

《地域活動支援センターI型》
●内容「精神保健福祉士等の専門職員が医療・福祉および地域の社会基盤との連携強化の調整等を行う」

●開設場所「▽リーベル2F(清水町) ☎22・2630」

▽筑水会病院内「ゆうゆう」(八女市吉田) ☎22・2630

《地域活動支援センターII型》
●内容「機能訓練・社会適応訓練などのサービスを行う」

●開設場所「▽陽だまりの里(八女市本) ☎30・3055」

福祉課



▽ふらっち広場(八女市本村) ☎24・3022

《地域活動支援センターIII型》
●内容「通所による作業指導、生活指導を行う」

●開設場所「茶の実作業所(八女市黒木町木屋) ☎42・1915」

ふらっち広場

地域活動支援センターII型「ほほえみ」の事業の一部を大正町商店街の「ふらっち広場」に開設して

います。八女市にお住まいのしょうがい者の人や地域の方の交流の場としてご利用ください。「ふらっち広場」にはしょうがい者の皆さんが作った作品を展示しています。また、八女作業所や筑後特別支援学校の生徒が作製した物品を販売しています。八女市内にお住まいの人なら、だれでもご利用いただけますので、お気軽にお立ち寄りください。

- 開館時間=毎週火・木・土・日曜日 10時～16時
- 問い合わせ=ふらっち広場 (☎24・3022)

新年度の学生納付特例の申請を 4月2日から受け付けます

学生納付特例とは

日本国内に住むすべての人は、20歳から国民年金の被保険者となり、国民年金保険料の納付が義務付けられます。しかし、学生の間は一般的に所得が低く、納付が難しい場合が多いので、在学中の保険料を猶予する学生納付特例が設けられています。この制度は、学生本人の所得が一定以下であればよく、家族の所得の多寡は問いません。ただし学校によっては、対象とならない場合があります。

国保年金係および各支所の年金担当係の窓口で受け付けます。※本年2月下旬までに学生納付特例の承認を受けた人で、日本年金機構からはがき式の申請書が届いた場合は、そのはがきに必要事項を記入して返送すれば申請できます。

●添付書類

①国民年金手帳または基礎年金番号通知書

本年度に初めて国民年金の資格を取得した人が、資格取得届の届出と同時にこの申請をする場合は、添付不要です。

②学生等であることを証明する書類

在学証明書（平成24年4月1日以降に発行されたもの）ま

たは学生証の写しをお持ちください。ただし各種学校については、修業年限が1年以上の課程に在学していることを証明する書類（在学証明書等で証明できる場合は不要）をお持ちください。

③代理の人が申請する場合

身分証明書（運転免許証や健康保険証など）と印鑑、さらに申請人と別世帯の人が申請に來られる場合は委任状をお持ちください。

※会社などを離職して学生になった人は、雇用保険被保険者離職票または雇用保険受給資格者証が必要です。

学生納付特例と 老齢基礎年金の関係

老齢基礎年金を受給するためには、保険料を納付した期間などが原則として25年以上必要です。学生納付特例の承認を受けた期間は、この「25年以上」という資格期間には算入されませんが、老齢基礎年金の額の

計算には反映されません。そこで、将来受け取る老齢基礎年金を増やすため、この期間については10年以内であれば保険料を納付することができます。

ただし2年を超えて納付する場合は、当時の保険料に加算金がつきますので、卒業したら早めの納付をお勧めします。

学生納付特例と 障害基礎年金等の関係

障害や死亡など不慮の事態が発生した場合、障害基礎年金や遺族基礎年金の申請には、「その事故などが発生した月の前々月までに保険料を滞納した期間が、被保険者である期間の3分の1以上ない」こと、または「その事故などが発生した月の前々月までの1年間に保険料の未納がない」ことが条件になります。

学生納付特例の承認を受けている期間は、保険料納付期間と同様にこの要件の対象期間になりますので、万が一のときにも安心です。

ただし学生納付特例の申請が遅れると、申請日以前に生じた不慮の事故や病気による障害については、障害基礎年金の請求ができない場合がありますのでご注意ください。

在宅のしょうがい者に
タクシー料金の一部を
助成します

在宅の重度心身障害者（児）に、タクシー初乗り料金を助成します。月2枚で、申請した月から来年3月までのチケットを交付します。（人工透析者は月4枚）施設入所および入院中の人は該当しません。

●対象は次のすべてに該当する人①非課税世帯の人②自動車税などの減免を受けていない人③身体障害者手帳1級・2級、療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1級をもつ人
※タクシー乗務員に身障者手帳、療育手帳を提示すれば運賃が1割引きとなります。

●持参するもの＝手帳、印鑑

●申し込み・問い合わせ＝福祉課（☎23・13335）
黒木総合支所（☎42・1114）立花支所（☎23・4933）上陽支所（☎54・2218）矢部支所（☎47・3111）星野支所（☎52・3113）

月に一度、久留米年金事務所の職員が八女商工会議所で個別に年金相談に応じます。相談をご希望する人は、前日までに同事務所へ予約してください。

●相談日＝4月18日(水)、5月16日(水)

●相談時間＝10時～12時、13時～15時

●申し込み・問い合わせ＝同事務所0942(33)6192

※年金の受給や請求についてのお問い合わせは、「ねんきんダイヤル」でも受け付けています。0570(05)1165または03(6700)1165へお電話ください。

ゴールデンウィークの「ごみ収集」と「し尿くみ取り」

日にち	燃えるごみ (市収集)	クリーンセンター・リサイクルプラザ (直接持ち込み)	し尿くみ取り
4月26日(木)	木曜収集区域	○	○
27日(金)	金曜収集区域	○	○
28日(土)	×	×	○
29日(日)	×	×	×
30日(祝)	月曜収集区域	※○	×
5月 1日(火)	火曜収集区域	○	○
2日(水)	×	○	○
3日(祝)	×	×	×
4日(祝)	×	×	×
5日(祝)	×	×	×
6日(日)	×	×	×

し尿くみ取りは予約制ですので事前に申し込みが必要です。
 クリーンセンター・リサイクルプラザへの直接持ち込みは8時30分～16時45分です。
 (不燃・資源ごみは搬入証明書が必要)

●問い合わせ 八女市役所 社会環境課生活環境係 (☎ 23・1462)
 立花支所 市民生活福祉課生活福祉係 (☎ 23・4933)
 ※4月30日(祝)は、12時～13時は直接持ち込みができません。

八女・立花

黒木・上陽 矢部・星野

日にち	燃えるごみ (市収集)				八女市環境センター (直接持ち込み)	し尿くみ取り
	黒木	上陽	矢部	星野		
4月26日(木)	○	○	○	○	○	○
27日(金)	○	○	×	○	○	○
28日(土)	×	×	×	×	×	×
29日(日)	×	×	×	×	×	×
30日(祝)	×	×	×	×	×	×
5月 1日(火)	○	○	○	○	○	○
2日(水)	○	×	×	○	○	○
3日(祝)	○	○	○	○	×	×
4日(祝)	×	×	×	×	×	×
5日(祝)	×	×	×	×	×	×
6日(日)	×	×	×	×	×	×

八女市環境センターへの直接持ち込みは9時～15時(12時～13時を除く)までです。

●問い合わせ
 黒木総合支所 市民生活福祉課環境係 (☎ 42・1463)
 上陽支所 市民生活福祉課市民生活福祉係 (☎ 54・2218)
 矢部支所 市民生活福祉課市民生活福祉係 (☎ 47・3111)
 星野支所 市民生活福祉課市民生活福祉係 (☎ 52・3113)

ゴールデンウィークの「ごみ収集」と「し尿くみ取り」は次のとおりです。この期間は、ごみの量の増加が見込まれ、交通事情などにより収集時間が変わることがあります。収集後のごみ出しがないようお願いいたします。また、ごみの直接持ち込みは混雑しますので、時間にゆとりを持って持ち込んでください。

平成23年度 コミュニティ 助成事業で 備品を整備 しました

八女消防本部 (☎ 24・0119)

本事業は、宝くじの社会貢献広報事業の一環として行われているもので、八女消防本部では防火広報用視聴覚資器材を宝くじの助成金で整備しました。今回整備した資器材は、各種防火クラブが行う活動において、八女地域の住民の皆さまの防火思想の高揚を図るために使用していきます。



整備された広報用視聴覚資器材



犬の登録および狂犬病予防集団注射日程表

※4月15日(日)は休日の集団接種を試行します。

日にち	場 所	時 間
4月4日(水)	八女 三河小学校	10:15 ~ 11:30
	八女 長峰小学校(体育館横)	13:30 ~ 15:00
4月5日(木)	星野 小野1区多目的集会施設	10:15 ~ 10:40
	星野 長尾地区農村集落センター	10:55 ~ 11:15
	星野 耳納館	11:25 ~ 11:50
	星野 上郷地域交流センター	13:15 ~ 13:35
	星野 星野支所駐車場	14:00 ~ 15:00
4月6日(金)	上陽 八女市上陽保健センター	10:00 ~ 11:00
	上陽 農村婦人の家「しらべ」	11:30 ~ 11:50
	上陽 研修センター「発心」	13:20 ~ 13:50
	上陽 JA茶研修工場	14:20 ~ 14:40
	上陽 コミュニティセンター「耳納」	15:00 ~ 15:20
4月9日(月)	八女 室岡公民館	13:30 ~ 15:00
4月15日(日)	八女 八女市役所前駐車場	10:00 ~ 11:30
	黒木 黒木総合支所前駐車場	13:30 ~ 15:00
4月17日(火)	八女 JA東部センター (JA忠見支所跡)	10:30 ~ 11:30
	八女 下津江公民館	13:15 ~ 14:15
	八女 八女市西公民館	14:40 ~ 15:10
4月18日(水)	八女 八女市東公民館	10:30 ~ 11:30
	黒木 J.A.ふくおか八女黒木支店(田代)	13:30 ~ 14:10
	黒木 神露淵集荷場	14:30 ~ 14:50
	黒木 串毛コミュニティセンター	15:10 ~ 15:40
4月19日(木)	黒木 豊岡コミュニティセンター	10:00 ~ 11:30
	黒木 笠原東交流センター	13:30 ~ 13:50
	黒木 笠原集会所	14:10 ~ 14:30
4月20日(金)	黒木 大淵小学校車庫	10:00 ~ 10:45
	黒木 平野肥料倉庫	11:15 ~ 11:35
	矢部 高巣地区集会場	13:10 ~ 13:30
4月24日(火)	立花 八女市立花体育館	10:00 ~ 11:30
	立花 白木コミュニティセンター	13:30 ~ 14:15
	立花 北山コミュニティセンター	14:45 ~ 15:45
5月8日(火)	黒木 JA木屋ライスセンター	10:30 ~ 11:30
	立花 迎春コミュニティセンター	13:30 ~ 14:15
5月9日(水)	立花 旧下迎春小学校(菜の花の丘)	14:45 ~ 15:15
	八女 八女市西公民館	9:50 ~ 10:30
	八女 八女市東公民館	11:00 ~ 11:40
5月10日(木)	八女 八女市役所裏駐車場	13:30 ~ 15:00
	星野 星野支所駐車場	10:00 ~ 10:30
	上陽 八女市上陽保健センター	11:00 ~ 11:30
5月11日(金)	八女 長峰小学校(体育館横)	13:30 ~ 14:30
	黒木 豊岡コミュニティセンター	10:20 ~ 10:50
	黒木 八女市黒木体育館	11:10 ~ 11:50
	矢部 八女市矢部公民館	13:30 ~ 14:00
5月16日(水)	黒木 大淵小学校車庫	14:30 ~ 15:00
	立花 北山コミュニティセンター	10:00 ~ 10:30
	立花 白木コミュニティセンター	11:00 ~ 11:30
	立花 八女市立花体育館	13:15 ~ 14:15
	立花 迎春コミュニティセンター	14:45 ~ 15:15

4月から狂犬病予防注射の 集団接種が始まります。

狂犬病は大変恐ろしい病気です。発症後の死亡率はほぼ100%で、現在も確立した治療法はありません。現在、日本では犬などを含めて狂犬病の発生はありませんが、日本の周辺国を含む世界のほとんどの地域で依然として発生しており、日本は常に侵入の脅威にさらされていることから、万一の侵入に備えた対策が重要となっています。

犬を飼う際には、市区町村への登録と鑑札の装着、年に一度の狂犬病予防注射が狂犬病予防法で義務付けられています。(※違反者は20万円以下の罰則の対象になります。)



ボクらのためにもちゃんと
してワン!

お願い

- ▶当日は案内ハガキをお持ちになり、問診票の記入をお願いします。
- ▶予防注射には犬が動かないようにできる人が連れてきてください。必ず首輪・リードの装着をお願いします。
- ▶飼い犬の死亡、飼い主の住所変更等は、社会環境課または各支所へ届けてください。
- ▶八女市内すべての会場で注射を受けることができます。日程表をご覧ください。注射は時間厳守、雨天決行で行います。
- ▶お釣りが要らないようにお願いします。

料金

- ▶注射手数料=3,050円
- ※未登録犬には別途、新規登録料として3,000円が必要です。

問い合わせ

- ▶社会環境課 (☎23・1462)
- ▶黒木総合支所市民生活福祉課 (☎42・1463)
- ▶立花支所市民生活福祉課 (☎23・4932)
- ▶上陽支所市民生活福祉課 (☎54・2218)
- ▶矢部支所市民生活福祉課 (☎47・3111)
- ▶星野支所市民生活福祉課 (☎52・3113)



公共交通を ご利用ください

路線バス

路線バスは、朝夕の通勤通学を始め、私たちの暮らしを支える大切な交通手段ですが、利用者の減少に伴い、全国で次々に路線が廃止されているのが現状です。大切なバスを地域に残していくために、一層のバスのご利用をお願いします。

堀川バスでは、土日祝日に利用できる「一日乗車券」を発売しています。土日祝日に運行している「平山温泉行き」など堀川バス全線が、1日乗り放題になる便利でお得な乗車券です。

●問い合わせ 堀川バス(株) (023・6128)

乗合タクシー

平成22年に運行を開始した八女市予約型乗合タクシーは、電話でのご予約に応じて、利用者の玄関から目的地の玄関まで送迎するドアツードア型交通機関として、好評運行中です。愛称も「ふる里タクシー」に決定し、ますます地域に親しまれる公共交通を目指しています。ご利用には、事前に利用登録が必要です。

市では、安心安全な地域づくりに向けて、乗合タクシーの運行や路線バスの維持、パークアンドライド事業など公共交通対策に取り組んでいます。市民の皆さまのご利用をお願いします。

●問い合わせ 八女市地域支援課 (023・1224)

パークアンドライド

市は、西日本鉄道(株)と高速バス利用者専用駐車場の設置や定期券、回数券の発行などに関する協定を締結し、福岡都市圏への通勤通学の利便性を高め、定住促進と地域活性化を図る取り組みを進めています。

今年3月末に駐車場がオープンし、八女インターバス停と天神・博多駅を結ぶ高速バスで使える格安の定期券や回数券の発売が始まりました。券の名称も「茶のくに八女定期券」「茶のくに八女回数券」と、八女にちなんだものが付けられています。

特に定期券は、八女市民にのみ、一般価格より3千円安い2万7千円で発売されます。購入には市が発行する証明書が必要です。

●問い合わせ

《高速バスの運行、駐車場、定期券、回数券》西鉄お客さまセンター

(0570・00・1010)

《茶のくに八女定期券購入証明書》

八女市地域支援課 (023・1224)



大山平一郎 上田 晴子



一柳 慧 山下 洋輔

八女ベーゼンドルファー音楽祭

5/19(土)・20(日)

おりなす八女ハーモニーホール

NPO法人八女ベーゼンドルファー音楽祭プロジェクト (024・3829)

国内トップクラスによる

八女ハーモニー室内合奏団

5月19日(土) 14:30 開演 (14:00 開場)

大山平一郎(指揮) / 上田晴子(ピアノ)

元九響指揮者大山平一郎が、ベーゼンドルファー音楽祭のために国内で活躍するプレーヤーに呼びかけて、30人で編成した室内オーケストラの初公演。ピアノはフランスで活躍中の上田晴子。

《曲目》モーツァルト/アイネ・クライネ・ナハトムジック長調、ピアノ協奏曲第21番ハ長調、交響曲第41番ハ長調ジュピター

チケット(全席指定) / 5,000円、高校生以下2,000円

九州初!夢の競演

スーパーセッション

5月20日(日) 14:30 開演 (14:00 開場)

一柳 慧(ピアノ) / 山下洋輔(ピアノ)

現代音楽の第一人者一柳慧とジャズピアノの巨匠山下洋輔による白熱のライブ演奏。

《曲目》山下洋輔/やわらぎ/Sudden Fiction
ベートーベン/「月光の曲」第一楽章
一柳慧/限りなき湧水 ほか

チケット(全席指定) / 3,000円、高校生以下1,000円

※チケット取扱 ●おりなす八女 ●アオキ楽器 ●専勝寺(黒木) ●サザンクス筑後 ●音楽祭事務局 ●チケットぴあ ●ローソンチケット ほか



おりなす八女 ホームページ開設しました



<http://www.orinasu-yamecity.jp>

八女市民会館おりなす八女は、ホームページ
(<http://www.orinasu-yamecity.jp>) を開設しました。
4月1日から下記情報をご覧ください。

- ♪施設紹介
- ♪施設のご利用案内・料金
- ♪ハーモニーホール（大）・はちひめホール（小）のご利用について
- ♪公演・イベント情報
- ♪アクセス・駐車場のご案内
- 問い合わせ＝おりなす八女（☎22・5332）

横町町家
交流館
4月の催し

ふるさとカレンダー 「八女の彩」30年展

昭和58年、八女青年会議所の
提案事業による「ふるさとカレン
ダー」が誕生して以来、平成24
年版で30年を迎えました。



西日本新聞(平成23年8月1日掲載)

- 八女市横町町家交流館4月の企画展は八女の画家が、八女の風物を、八女の和紙に描く、ふるさとカレンダーの軌跡を辿る展示といたします。30年間のカレンダーや30点ほどの原画のほか、カレンダー作成に至る一連の経過やその他関連資料なども展示します。ぜひご覧ください。
- 期間 3月27日(火)～4月30日(月)
- 会場 八女市横町町家交流館(八女市本町94番地)
- 問い合わせ 同館 (☎23・4311)

NPO法人 八女福島文芸座

第2回公演

- 日時 = 4月29日(日) 11時開演 (開場 10時30分)
- 会場 = おりなす八女はちひめホール
- 内容 = 津軽三味線、ダンス、舞踊
- 入場料 = 2,000円 (大学生以上、軽食込) 全自由席
- 問い合わせ = 事務局・北島さん (☎090・8413・6128)

キリトリセン

郵便はがき

8 3 4 8 7 9 0

料金受取人払

八女支店
承認
108

差出有効期限
平成24年6月
30日まで

(切手不用)

〈受取人〉

八女市本町647番地

八女市長 行



8 3 4 8 7 9 0

7

ご住所		掲載時 (氏名掲載可・匿名希望)
(フリガナ) お名前		
年齢	歳 (性別) 男・女	☎

※紙上匿名を希望する人も、上の欄を必ずご記入ください。
(八女市広報 H24.4)

キリトリセン

- ふるさと支援寄附のお礼(敬称略)
 - 地場産品発掘・ブランド化事業
 - ▽大川 晃法(東京都)
 - 環境保全事業
 - ▽大川 晃法(東京都)
 - ★2月末現在累計額 1513万1304円
- 寄附のお礼(敬称略)
 - 福島小学校へ
 - ▽福島小学校後援会代表角 和憲 1ス
トープ4台、テント1張、児童用図書
139冊
 - ▽福島小学校PTA 2デジタルカメラ12
台、SDカード12枚、充電式電池24個
 - 矢部・星野小学校、矢部・星野中学校へ
 - ▽八女志士の会 1金25万円

教育力向上に
活用させていただきます。



2月29日、八女市役所総合窓口にて「八女志士の会」と記された封筒が届けられました。届けられた方は「学校教育に役立ててください」と担当職員に伝えられただけで、そのまま立ち去られています。開封した中に、現金25万円が封入されていました。また、添えられた手紙には、「矢部小・星野小・矢部中・星野中の蔵書に使う欲しい」旨の内容文がありました。そのため、寄附者の意向に沿って、矢部・星野両地区の学校への教育力向上のために活用させていただきます。

市民の 声 voice

皆さんからの写真、イラスト、詩、俳句、身辺雑記、市へのご意見や質問などの投稿をお待ちしています。

映画観賞のマナーについて

2月25日「集まれ元気もんフェア」で映画ボランティアをしました。子どもたちは多くのボランティアの指導で、学校や家庭では体験できないことを学んでいました。私は16ミリ映写機でアニメ「三年寝太郎」を上映しました。映写機は30年以上前のもので、子どもたちは初めて見る映写機に興味津々でした。映写が

黒木短歌会

百舌の声今年聞かぬと夫の言う 山口ミユキ
香港風邪かき雪山仰ぐ 大塚キクエ
置いたはず入れたはずだとはづたらけ 酒井寿子
記憶のうすれるこわさ悲しさ
掲載の短歌をよみて長電話 中島通子
してくる旧友と会う約束も
日だまりのベンチに寄り添う老夫婦 遠山 功
ほほえみながら頷き添って 遠山 功
石垣島に望月の虹かかりたり 遠山 功
吉事のきざしと今年を願う 仁田原陽子
岳ビル父の注ぐをこの夕餉 仁田原陽子
少しいたたく亡母の代わりに 月足いつ子
すれすれに海面をわたる鳥の 月足いつ子
目になりて天草五橋を廻る

始まると、スクリーンに映し出される映像に夢中。親子連れの観客約150人とても静かに観賞してくれていました。ところがアニメが終わりに近づくと、予想にもしないことが起こりました。まだ上映中にもかかわらず、がやがやと祖母や若い親が子どもの手を引き、我先に会場を後にしたのです。終わった時、観客は半分に。私は年に数回保育所に映写に行きますが、園児たちは最後までちゃんと見てくれます。(60代・男性)

日ごろより青少年育成に対しご協力いただき、感謝申し上げます。元気もんフェアは多くのボランティアの皆さんのご協力により、子どもたちに様々なことを学んでもらう機会です。その中での出来事で、とても残念に思います。マナーについても呼びかけていきたいと思えます。(男女共同参画・生涯学習課)

鳥獣害対策に市民あげて

鳥獣害対策で市民運動を提起します。合併して面積も北九州市に次ぐ広さとなりましたが、イノシシの数も同市に次ぐ頭数と思われまます。ぜひ処理施設を八女市に建設してもらい、処理された肉は年間消費量を決めて協力する。せっかく作付けしてもイノシシ害に悩まされる中山間地域農業。放っておくとシカも侵入してきます。深刻になる前に、市民挙げてできる所からやりましょう。

(50代・男性)

キリトリセン
(八女市広報H 24.4)

あなたの声を届けてください!

皆さんが日ごろ八女市に対して思っていることを、市長に届けてください。意見・提案・苦言・提言、どんなことでも結構です。将来の八女市づくりのため問題点は改善し、建設的な内容については実現に向けて努力してまいります。

キリトリセン

あなたの声をお待ちしています

市政に対するご意見や苦情、疑問など、あなたの「声」をお待ちしています。はがきやファクス、メール、本庁および各支所に設置している市政目安箱などを利用してお寄せください。お寄せいただいたご意見の趣旨は、個人が特定できるようなことのように、個人情報取り扱いに十分注意した上で紙面およびホームページで紹介させていただきます。ただ、場合によってはご承知ください。

また、建設的なご意見やご提案については、市長や担当課などから直接ご本人へ回答もしていますので、住所・氏名・電話番号等連絡先の記入をお願いします。なお、次のいずれかに該当するものについては対応できない場合があります。

- 特定の個人を誹謗、中傷、非難するなどしているもの
- 公の秩序または善良の風俗に反するもの
- 明らかに営利を目的としているもの
- 趣旨が不明確もしくは不明なもの
- その他、市が不適当と判断するもの

●市長室直通ファクスも無料でご利用いただけます。
0120・24・4554 (フリーダイヤル)
問い合わせ=市長公室秘書広報係 (☎23・1110)



農産加工品や郷土料理の試作研究、農産加工体験などに取り組んでいる後藤さんが、第21回食アミニティコンテストで『農林水産省農村振興局長賞』を受賞しました。生まれも育ちも星野村の後藤さんは「家でのお祝い事などのために、母や近所のおばちゃんたちが作ったがめ煮やしめなどよくつまみ食いでいました。また、家で小麦粉をひいたり、味噌の麴を作ったりするのを全部見ていました」。そんな体験が自然と加工品作りに結びつきました。八女普及センターが行う女性起業セミナーを受講し農産加工や商品化から経営に至るまで学び、リーダー

今の子どもたちに あたり前の生活を伝えたい



農林水産省農村振興局長賞を受賞 後藤富美子さん (星野村)

笑顔あふれる後藤さん。その笑顔と人柄は、初対面とは思えなくしてしまう魅力があります。また、後藤さんの取り組みは、星野村の自然、産物、食文化を活かし伝えていきたいという熱意がこもっていると高い評価を受けました。

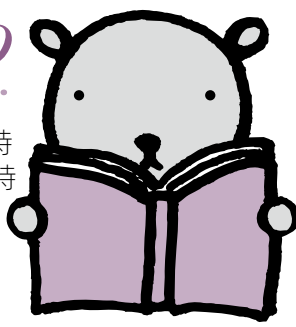
5年前の病気がきっかけで自分の体を守ってくれている食の大切さを痛感した後藤さん。「便利な時代だからこそ子どもたちに昔ながらの食、私が子どものときに食べていたものを伝えたい」と中学生のみそ作り体験など食育にも力を入れています。現在は150年以上たつ自宅を改修し、民泊をオープンするため準備の真っただ中。「二日の体験だけでは伝えきれない。わが家に泊ってもらい、普段の生活の中からの身近なこと、礼儀作法、私たちが日々やっている、あたり前の生活を伝えていきたい」

4月 図書館の休館日

- 《本館の休館日》※月曜、館内整理日
2(月), 9(月), 16(月), 23(月), 27(金)※館内整理日
- 《上陽・立花・矢部・星野分館の休館日》※月曜・祝・休日、館内整理日
2(月), 9(月), 16(月), 23(月), 27(金)※館内整理日, 30(祝)
- 《黒木分館の休館日》※火曜・祝・休日、館内整理日
3(火), 10(火), 17(火), 24(火), 27(金)※館内整理日, 30(祝)

4月の図書館だより

八女市立図書館(本館) ☎ 22・2504
 ※本館の開館時間＝平日 10時～20時
 土日祝 10時～18時
 上陽分館 ☎ 54・3131 矢部分館 ☎ 47・2258
 黒木分館 ☎ 42・0400 星野分館 ☎ 52・3120
 立花分館 ☎ 37・1522
 ※分館の開館時間＝9時～17時30分
 ホームページ www.library.yame.fukuoka.jp



4月のよみきかせ
 絵本や紙芝居など親子でお楽しみください。
 ♥本館 7日、14日、28日※いずれも土曜日 14時～おはなしコーナー
 ★28日のよみきかせは「子ども読書週間スペシャル」です。
 ♥黒木分館 14日(土) 14時～おはなしコーナー

4月のあかちゃんよみきかせ
 0歳～2歳児対象によみきかせやわらべうたなど。
 ♥本館 特別整理期間中のためおやすみです。
 ♥黒木分館 26日(木) 11時～おはなしコーナー

4月から図書館の利用カードの再発行は有料となり、即日発行いたします。



▼本館 4月16日(月)～4月25日(水)まで
 ▼上陽・黒木・立花・矢部・星野分館は通常どおり開館しますので、ご利用ください。

図書館の利用カードの再発行について
 特別整理期間のために休館します

移動図書館が巡回しています♪

《ぶっくらんど号》星野地区 毎週水曜日 43か所
 《ぶっくらんど号》上陽地区 第3木曜日 5か所
 《ゆめみらい号》黒木地区 毎週(水・木・金・土)曜日 52か所
 ※詳しくは、ホームページと、4月に配付するチラシをご覧ください。



社会を学ぶ職場体験

市内の多くの中学校では、2年生が修学旅行に出かけるとき、1年生は地域の事業所の支援を受け、職場体験学習に取り組みます。なぜ職場体験なのか。2月の初め、星野中学校(18人)の皆さんを取材しました。※敬称略

星野製茶園

▼手作業でお茶の商品をダンボールに詰めました。商品の数を間違えたりして、難しかったです。(倉住幸祐)
▼帽子をかぶり、ほこりをとってから商品を扱いました。清潔感は、とても大事だと思いました。(山口武)



▼衛生面にとっても気をつけであり、特に、抹茶は徹底した温度、湿度管理が行われていてすごいと思えました。(栗秋光)

きりかぶ(お土産)

▼接客ではマニュアルどおりに動くのではなく、心から気持ちを込めて接客するなど、たくさんのお話を学ぶことができてよかったです。(川崎すみれ)
▼事前打ち合わせの時は、とても緊張しました。でもきりかぶの方は、とてもやさしく、話しやすかったです。当日の流れなどをくわしく説明していただきました。(中村吉伸)
▼地域の人とお話をしたり、飲み物を出したり、来てくださったお客様とのコミュニケーションを大事にしました。笑顔で接することが大切だと学びました。(山手彩夏)

働くことの意味を知り、将来の生き方を考える

志風孝太郎校長の話

そのねらいは、直接働く人に接して話を聞いたり、実際に体験したりすることで、「働くこと」の意味を知り、将来の生き方を考えていくことにあります。また、社会生活でのマナーや礼儀作法を学ぶ機会でもあります。

職場体験先は村内の各事業所をお願いしています。今、星野村は、お茶や棚田、温泉、民芸品など、ここにしかない魅力ある農産物や観光で、地域をあげて盛り上げようという熱い息吹を感じます。そのような地域のよさを、子どもたちに肌で感じてもらいたいと期待しています。



▼救助訓練や放水訓練、救急救命法などの人を助けるための仕事を教えていただきました。人を助ける大切さを学びました。(淵上尊史)

八女東消防署星野分署

▼大きな声を出さないといけなかったのでも緊張しました。筋トレをしたのでうでが筋肉痛でした。(田中暁)
▼一日目はお茶畑の肥料まきと、レタスの収穫。二日目は、お茶袋のシールはりと、レタスの収穫後の片付けをして、楽しかったです。(山口富也)



山下さん(農業)

▼お茶畑に肥料をやったり、お茶の袋にシールをはったりしました。また、レタス畑では収穫と片付けをして、いろいろと重労働だったけど楽しかったです。(上野航汰)

星野保育所星光園



▼一日目の朝、とても緊張していた私を子どもたちが明るく素直に迎え入れてくれました。子どもたちがお手紙を書いてくれてうれしかったです。(原口佳菜)
▼小さい子どもと接することはとても大変で難しいことがわかりました。でも、子どもたちと仲良くなって、保育士はとてもいい職業だと感じました。(樋口理歩)
▼小さな子と接することは簡単ではないことがわかりました。すぐに泣いたりケンカしたり、保育とは、大変な、そして、すごく大切な仕事だと思いました。(山口真波)

池の山荘(宿泊施設)

▼二日間の職場体験をして印象に残ったことは、掃除です。大浴場ではいすをならべたり、客室では全ての部屋をみがいたりしました。(足立修司)
▼清掃が多く、客室のいすやテーブルを動かして掃除をしました。お金をもらうということは大変だということが分かりました。(松門代将)

八女市立図書館星野分館

▼移動図書館の車で巡回したり、オスメの本のポスターを書いたりしました。図書館の仕事は、地域の方の優しさにふられるので、うれしかったです。楽しかったです。(二田幸洋)
▼移動図書館の車に乗った日は、雪が降り大変でした。日ごろ、巡回してくださっている方の変装がわかりました。(樋口太二)
▼掃除や片付けばかりするのかと思ったら、移動図書館で地域を回ったり、ポスターを作ったりして少しおどろきました。(平田心)



福島小学校

八女市本町657番地 (☎22・3121)

福島小学校は、明治6年に創設された、140年近くの歴史と伝統のある小学校です。校区には白壁とべんがらづくりの町並みが残り、八女福島の燈籠人形等の伝統文化や福島仏壇、提灯等の伝統工芸が脈々と受け継がれています。また、近隣には市役所をはじめ官公庁が点在しています。

★学校教育目標

「知・徳・体の調和のとれた子どもの育成」

☆中期的重点目標

「基礎的・基本的な知識・技能を土台に思考力・表現力を身に付けた子どもの育成」

【台言葉】

◎しっかりと聴き、きちんと応える

◎明るいあいさつと元気な外遊び

★福島小学校の特色

●授業について(確かな学力)

これまでの研究成果および課題を受け、国語・算数を中心に、基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得さ



整備したグリーンカーテン(写真①)



読書ボランティアによる読み聞かせ(写真②)



地域素材による学習(写真③)

せる授業と、その知識・技能を活用し、思考力・表現力の育成を重視した授業の創造を目指しています。

●環境について(写真①)

地球温暖化に伴い、夏場の教室の温度は40度近くにもなります。そこで、グリーンカーテンの整備に努めています。また、PTA(バザー収益金)の協力により大型扇風機を購入し、夏場には各教室に設置しています。

●読書活動の充実(写真②)

学年ごとに読書目標冊数を設定し、その達成および読書の習慣化を図っています。また、11人の読書ボランティア(ブックメイト)による読み聞かせやブックトークなどを年間を通して、朝の活動で行っています。

●総合的な学習の時間(写真③)

福島城の堀跡や仏壇・提灯、燈籠人形などの地域素材を教材化して、系統立てて各学年で取り組んでいます。福島よさを認識し、福島に生きる自分に自信と誇りを持たせたいと考えています。

●校長 樋口重治 ●職員数 28人 ●学級数 14 ●児童数 378人 ※3月21日現在の4月予定

市役所の機構改革について

4月1日から市役所の機構の一部が変わります。各課等の配置や係の電話番号など、詳細については5月1日号の「広報やめ」でお知らせする予定ですが、課の統廃合等主な変更のみ紹介します。

(新)健康推進課

※(旧)健康課

場所=変更なし

保健総務係(☎23・1201)
※(旧)健康課 健康推進係
保健指導係(☎23・1352)
※(旧)健康課 健康推進係
※(旧)市民課 特定保健係

(新)介護長寿課

※(旧)健康課

場所=変更なし

介護認定係(☎23・1353)
※(旧)健康課
介護サービス係(☎23・2545)
※(旧)健康課
高齢者支援係(☎23・1308)
※(旧)健康課
地域包括支援係(☎23・1203)
※(旧)健康課

(新)財政課

※(旧)行財政改革推進課

場所=元の行財政改革推進課

財政係(☎23・1346)
財産管理係(☎23・1637)
※(旧)会計課 管財係

(新)地域支援課

※(旧)地域支援課・生活安全課

場所=元の生活安全課

地域づくり支援係(☎23・1224)
※(旧)地域支援課 地域自立支援係
交通対策係(☎23・1224)
※(旧)地域支援課 交通対策係
防災安全係(☎23・1731)
※(旧)生活安全課 生活安全係

上陽支所

※横山出張所の廃止

(新)市民生活福祉課

※(旧)市民生活課/※(旧)保健福祉課

市民・税務係(☎42・1113)
生活福祉係(☎42・1114)
環境係(☎42・1463)
地域包括支援係(☎42・1119)

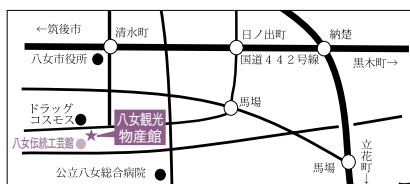
(新)産業経済課

※(旧)産業経済課/※(旧)林政課

農政係(☎42・1115)
商工観光係(☎42・1115)
林政係(☎42・1116)
農林土木係(☎42・1116)

観光振興課(☎23・1192)

4月1日から観光振興課は八女観光物産館(八女伝統工芸館前)へ移ります。観光の拠点となる場所で、観光情報を発信していきますのでよろしくお願いします。



「ざぶん」や「自然」をテーマにした作品 2011「ざぶん賞」



受賞作品「みずがみさまへ」を読む仁田さんと同じく全国表彰を受けた渡邊さん(左)、寺本さん(右奥)

2011「ざぶん賞」の九州ブロック・福岡県地区表彰式が2月26日(日)、黒木地域交流センター「ふじの里」で行われました。ざぶん賞は生命の源である水や海をテーマに「命」や「自然」について考えてもらうことを目的とし、小中学生を対象に作文や詩を募集しています。今年はい県内から745作品、全国で6504作品が集まりました。

全国表彰でざぶん環境賞の仁田原楓羽さん(木屋小1年)、寺本達彦さん(八女学院中1



椎窓猛さんによる文面を久留米市在住の版画家倉富敏之さんに彫っていただいた版木で刷られた福岡県地区表彰の賞状

年)、ざぶん文化賞の渡邊早紀さん(八女学院中2年)らを始め、そのほか九州、福岡県地区の表彰者41人に賞状が贈られました。講評で審査委員長を務めている黒木町出身の作家安部龍太郎さんは「文章を書くためには、感じるこゝろが重要で、日ごろから観察することなどが大事。ぜひ日常的に訓練していったほしい」と話しました。

主催した矢部川ざぶん塾「くろぎ」実行委員会は、この活動の目的を矢部川流域全域に広げていこうと名称をくろぎざぶん塾から変更。今後は、柳川市、みやま市に委員会が組織され、その活動は広がりを見せています。

ちびっこ剣士が熱戦!



白熱した試合が行われました

第35回八女市星野少年剣道大会が2月18日(日)、星野小学校屋内運動場で行われ、小学生23人が気合の入った熱戦を繰り広げました。また、日ごろ児童を指導する先生たちにとっては見稽古の場にもなりました。

【大会結果】

- ▽小学3年生以下の部
 - 優勝 谷口利也
- ▽小学4年生の部
 - 優勝 柴尾紅葉
- ▽小学5年生の部
 - 優勝 宮原佑介 2位 山中翔太
 - 3位 一田敦史
- ▽小学6年生の部
 - 優勝 柴尾拓望
- ▽一般の部
 - 優勝 樋口裕高 2位 原口登
 - 3位 川添全

平成23年度「ミニ」ミニティ助成事業(宝くじ助成金)



青少年健全育成事業に
取り組みました

平成23年度コミュニティ助成事業(宝くじ助成金)により、上陽校区まちづくり協議会では青少年健全育成事業に取り組みました。

実施期間は8月～3月で、上陽校区の小中学生や保護者を中心に延べ700人が参加。

川遊び、山遊び、しめ縄づくり、自転車による旅遊びなど「遊び」をテーマに活動。この取り組みを通して豊かな自然とふれあい、異年齢間や親子の交流につながりました。



雨の中、親子でお宝ポイント探しに出発!



小型動力ポンプなどの
備品を購入しました

迎春五区自主防災組織では、(財)自治総合センターが行うコミュニティ助成事業(自主防災組織育成助成事業)の助成を受け、備品を購入しました。今後地域防災のために、災害現場や訓練等で活用されます。

【整備された備品】

- ▽小型動力ポンプB-3級(台車・給水管・ストレーナー・管鎗・噴霧ノズル・ロープを含む)1式
- ▽ホース10本
- ▽ホースブリッジ1セット
- ▽ヘルメット34個
- ▽消防長靴34個
- ▽防火外套6着
- ▽折りたたみ担架3個
- ▽とび口9本
- ▽なた17本



入魂式の後、取り扱い説明を受ける自主防災組織員

あつまれ！元気もんフェア開催

今年で5回目をむかえる八女市青少年体験事業発表イベント「あつまれ！元気もんフェア」が2月25日(土)、おりなす八女で行われ、約250人の子どもや親子連れが楽しいひとときを過ごしました。

折り紙のおひなさまや竹トンボなど19種類のもの作りコーナー、ツボ健康法や防災カルタなど4つの体験コーナー、青少年向け事業等を紹介する展示コーナーなど、青少年体験活動ボランティア支援センター会員や中高生のジュニア・リーダー、支援者の



(上) 手作りおやつのおいしさに笑みがこぼれます(右) ごろしなど17品も展示されました



皆さんが運営。そのほか、和太鼓演奏や写真会、クイズ大会などイベント盛りだくさんの会場は、子どもたちの歓声で最後までにぎわっていました。昼食コーナーでは、東西公民館講座「男の料理教室」受講生の皆さんが作ったおいしいカレーに、子どもたちも大満足。参加した皆さんからは「みんなで協力しながら、クイズやスタンプラリーができて楽しかった」「いろいろなコーナーがあつて、みんながやさしく教えてもらえて楽しかった」などの声が聞かれました。

昔ながらの手作りおやつにほっこり笑顔！

「昔ながらのおやつと食の大切さを伝えよう」と八女スローフードフェスタ「伝えたいふるさとのおやつ」が2月24日(金)、星野小学校で開催されました。

現在の子どものための「おやつ」はファストフードや袋菓子等が中心。昔は、おばあちゃんやお母さんが家にある材料を使って手作りおやつを作ってくれました。ざるに残った米一粒も無駄にすることなく



(上) さまざまなイベントが行われ会場は大にぎわい(左) 子どもたちと触れあう姿が見られました

おいしいおやつに変え、食の大切さを知らぬ間に教えられていきました。そんな昔ながらのおやつを児童と保護者に味わってもらいました。星野村女性グループ連絡会がふなやきなど7品の試食を準備。西田陽子同代表から一品ずつ紹介されると児童らは歓声を上げ、手作りおやつをおいしそうにほおばっていました。児童や保護者らに食の大切さを伝えるイベントとなりました。

市民との協働によるまちづくり提案事業認定 貯金ならぬ「貯筋」に励みます

ニコニコOB会が2月6日(月)、体育指導員・金ヶ江悦子さんによる高齢者スポーツ教室を開催しました。約50人の参加者が八女市保健センターに集まり、高齢を感じさせない熱気で体を弾ませました。

金ヶ江講師からは、貯金ならぬ「貯筋」に励み、レクダンスやストレッチ体操を続けることにより、衰えがちな筋力が鍛えられ、転倒防止に役立つことを学びました。「今までの指導を守り、心身を鍛えてきた人は、5〜10歳の若返り？も感じられています。こ



ストレッチ体操などに取り組みました

の活気と仲間との交流を保ちながらニコニコOB会は、『ずっと元気高齢者』を目指していきます」と堤代表は話していました。

里山の恵み、シイタケを栽培



原木に開けられた穴に種駒を打っていました

黒木町にある笠原東交流センター「えがおの森」を運営している笠原里山振興会主催のシイタケオーナー種駒打ち体験が2月26日(日)に行われました。

最初に地元の農家でシイタケを作っている松延千代美さんから話を聞き、自分の持ち分の原木に種駒を打ち込みました。昼食では、シイタケの炭火焼がふるまわれ、オーナーの皆さんはおいしそうにほおばっていました。収穫は来年の秋ごろで、3年間ほど収穫を楽しむことができます。



かけっこ教室に参加した子どもたちと宮崎選手（中央）

トップアスリートが熱血指導！

八女工業高校陸上部出身で、2003年パリ世界陸上選手権日本代表（男子200メートル）の宮崎久選手を招いて「八女ジュニア陸上クラブ かけっこ教室」が2月4日（土）西中学校グラウンドで行われました。

市近郊から集まった小学生約50人が指導を受けました。「小学生の指導は難しい」と話す宮崎選手でしたが、その明るい人柄と子どもにも分かりやすく丁寧な指導に、小さな未来のアスリートたちは興味津津、やる気満々。ミニハー

ドルを使って、足運びなどの短距離走の基本をじっくり学んだり、世界レベルのランナーと実際に競争したりと貴重な体験をしました。

宮崎選手は現在、神奈川県を拠点に活動し、ロンドンオリンピックを目標し調整中。宮崎選手の高校時代のチームメイトであり、教室を主催した八女ジュニア陸上クラブの樋口将孝コーチは「宮崎選手の指導が、将来八女からオリピック選手を輩出するきっかけになれば素晴らしいですね」と笑顔で話していました。

子どもたちが描く「明るい未来」

高速道路八女インター近くの高速バス利用者専用駐車場横の高架下の壁面に3月7日（水）、岡山小学校6年生59人が、巨大な絵を描きました。これは、駐車場周辺を明るくしようと市から岡山小学校に持ちかけて実現。環境美化にも貢献できることから西日本高速道路からの助成金を活用しました。

駐車場ができることで人

通りも多くなることから、暗い高架下を明るくしようと子どもたちは3班に分かれて「明るい未来」をテーマに3つの絵を考えました。

鳥やチョウが飛び回る中、虹の上を走る機関車や地球のまわりで手をつないでいる子どもや動物たち、地球を飛び出し宇宙を走る列車など、はげを使いカラフルな絵を約3時間かけて描きあげました。



壁の下絵に色を塗っていく岡山小の児童と描かれた壁画

八女・広川の古道を歩く 八女市古文書講座



説明を受けながら古道を歩く参加者

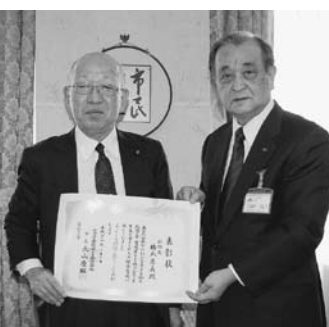
岩崎一里石、吉田山、下茶屋、太田川、広川、高間の二里塚、清楽茶屋、郡塚石を歩く約7キロの工程でした。

八女市は山下先生と池畑先生、広川町は国武先生から親切丁寧な説明を受け、すばらしい体験となりました。特に俳人野田成亮、向去来句碑の由来、昔下茶屋での盗賊の話、太田清水の古戦場の話、平井鍛冶屋跡の話などよき思い出となりました。ぜひ若い人たちにも参加してほしいと思いました。（八女市古文書講座 小川博文）

全国子ども会連合会から表彰状

長年にわたり子どもたちの健全育成に貢献した功績が認められ2月10日（金）、橋爪房義さん（川犬）に（社）全国子ども会連合会から表彰状が贈呈されました。

昭和58年4月から地域の子ども会班長として活動を始めた橋爪さん。地域や市子連の役員等を歴任し、平成14年4月から現在まで市子連の会長として活躍中です。橋爪さんは「子どもたちが将来、八女市や日本をしっかりと引っ張



表彰状を手にする橋爪さん

っていけるように育ててほしいとの思いで活動を続けてきました。子ども会活動を通して協調性や思いやる心などを身に付けていってほしい。また、長年にわたり協力してくれた家族に感謝します」と喜びを語りました。

復興へ祈りの竹あかり

第23回夢たちばな観梅会

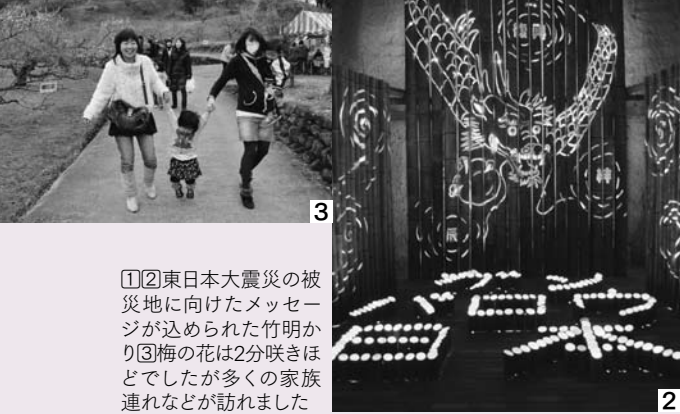
八女市の早春を彩る第23回夢たちばな観梅会が2月18日(土)～26日(日)までの9日間、立花町の谷川梅林一帯で行われました。

例年ならば会場一帯は可憐な梅の花が咲きほこり、辺りを包む梅の香りを楽しみながら散策する大勢の来場者でにぎわうところですが、今年は寒波の影響が厳しく、梅は1～2部咲きにとどまりました。一方で、梅林内のワインセラーで行われた『竹あかり幻想の世界』では、約3千本の竹灯籠が来場者を暖かい光で迎え

ていました。「絆」「復興への祈り」をテーマに、立花小学校児童や八女市立花消防団など、延べ6000人を超えるボランティアが作成しました。これまで期間中の土日限定でしたが、平日開催の要望に応えて20日(月)・21日(火)にも実施したところ、好評でした。訪れた人は、「梅の花の咲き具合は残念だったけれど、出店者の皆さんの心遣い、竹あかりの優しい光にやられました。来年はぜひ陽光に包まれた梅林を散策したいです」との声も聞かれました。



1



3

2

①②東日本大震災の被災地に向けたメッセージが込められた竹明かり③梅の花は2分咲きほどでしたが多くの家族連れなどが訪れました

想い出のスクリーンミュージックを堪能!

おりなす八女開館記念事業「宝くじおしゃべり音楽館」コンサートが3月4日(日)、おりなす八女ハーモニーホールで行われました。

司会の清水ミチコさんやピアノ演奏の小原孝さんの絶妙なトークに会場は爆笑の連続。また、2人のピアノ演奏にも絶賛の拍手の連続でした。さらに、歌唱力に定評のある島田歌穂さんの美しい歌声と迫力ある東京ニューシティ管弦楽団の演奏は「想い出のスクリーンミュージック」をさらに盛り上げ、会場は熱気あふれるコンサートとなりました。



会場からのあたたかい拍手に笑顔でこたえる出演者の皆さん

終了後のサイン・握手会、記念撮影会では、長蛇の列ができて、お客さまの満足度が伺えました。

県農協中央会長賞受賞



賞状を受け取る石橋さん(左)

1月25日(水)に開催された経営者育成推進研修会の中で優良担い手表彰が行われ、石橋渡さんが認定農業者個人の部で県農協中央会長賞を受賞しました。石橋さんは、合併して発足した大型イチゴ部会の初代会長を務めるなど地域リーダーとして活躍するとともに、イチゴと米麦の経営でキク農家と連携した雇用型園芸農家のモデルとなる取り組みや、研修生の受け入れなど新規就農者育成に貢献していることなどが評価されました。おめでとうございます。

セラピーロードの景観整備に紅葉を植栽

小雪の舞う2月19日(日)、グリーンピア八女園内のセラピーロード沿い(約1800m)に1200本余りの紅葉の苗木を植栽しました。

東京八女ふるさと会との交流や自然環境保全事業支援等を行っているNPO法人ふるさとと黒木応援会を始め、森林セラピーで活動する森の案内人の会、園内の花木や景観維持活動を手がけるグリーンピア八女愛好会の3団体から参加した50人のボランティアによって行われました。いつつくのかなの作業を終えた会員たちは、近い将来、見事な紅葉が期待されるロードの景観に思いをはせ、お互いの労をねぎらいました。



斜面に苗木を植えていきました



凡例
 ■ 平成 23 年度以前供用開始区域
 ■ 平成 24 年度供用開始区域 (追加区域)

公共下水道 供用開始区域を拡大します

供用開始区域を拡大します

市では、快適な生活環境と豊かな自然を守り、住みよいまちづくりを目指して、公共下水道事業に取り組んでいます。整備完了区域から順次供用を開始しています。平成 24 年 4 月から上記のとおり供用開始区域を拡大します。供用開始区域の詳細は、4 月 2 日(月)から 16 日(月)まで上下水道局で縦覧できます(土、日曜を除く)。

排水設備工事の受付

現在市では、下水道への接続工事(排水設備工事)の確認申請を受け付けています。下水道排水設備指定工事店に依頼してください。この確認申請書の審査を受け、工事着工許可後に工事を行うこととなります。

助成、融資あっせん制度をご利用ください

【助成金制度】

助成金の額は改造工事に要した費用の 50% 以内で、供用開始から工事完了の日までの期間により次のとおり定めています。

- 1 年目まで 〓 限度額 10 万円

- 2 年目まで 〓 限度額 8 万円
- 3 年目まで 〓 限度額 5 万円

その後の工事への助成制度はありません。

期限が迫ると、指定工事店への発注が集中することも予想されます。早めに工事計画をお願いいたします。

※新築や公共団体などの改造工事は助成の対象外です。

※市税などの滞納がある場合、助成金制度は適用しません。

【融資あっせん制度】

- あっせん額は 50 万円以内

● 借入れ利率は、借入れ時の長期プライムレイトに 0.2% を加えた利率

● 償還は融資翌月から 36 月以内の元金均等月賦償還

※市税などの滞納がある場合は、あっせん制度は適用しません。

※プライムレイトとは、民間金融機関が企業に対して資金を貸し付ける際の最優遇貸出金利のこと。

接続後の使用料

- 1 か月の使用料
 基本使用料 1400 円(使用水量 7 立方メートルまで)に超過料金(1 立方メートルにつき 180 円)を加えた額

【使用量の算定方法】

- 上水道のみを使用する場合
 メーター検針量により算定
- 井戸水のみを使用する場合
 世帯人員による認定汚水量により算定

● 上水道と井戸水を併用する場合
 上水道のメーター検針量と認定汚水量のどちらが多い方により算定

世帯人員による 1 か月当たりの認定汚水量

1 人の場合	7m ³
2 人の場合	14m ³
3 人の場合	20m ³
4 人の場合	24m ³

※ 5 人以上の場合、1 人増すごとに 3 立方メートルを加算

※認定汚水量は一般家庭用です。事業所などの場合は人員その他の態様を勘案して定めます。

● 問い合わせ

- 受益者負担金・使用料・助成融資あっせん制度に関すること 〓 上下水道局下水道総務係 (023・1148)
- 排水設備・下水道工事に関すること 〓 上下水道局下水道工務係 (023・1670)

お知らせ



立花町ニュースポーツ教室

気楽に楽しめるニュースポーツ教室です。一人でもグループでも大丈夫です。室内用運動靴をお持ちください。

●種目＝ストレッチ、リズム体操・囲碁ボール

●日時＝4月19日(木)・5月17日(木)20時～※参加費200円

●会場＝立花体育館

●問い合わせ＝白木郵便局・熊手さん(☎35・0042)

総会および星野ウオーク

●日時＝4月22日(日)9時30分

空き家情報を募集しています♪

12月1日から「八女市空き家バンク」がスタートしました。空き家を探りたい・貸したい人がいらっしゃいましたら、下記までお問い合わせください。

●募集対象エリア＝黒木町・上陽町・立花町・矢部村・星野村

●問い合わせ＝八女市空き家バンク情報センター【黒木総合支所内】

☎42・1111(内線411)

★受付時間＝平日9時～17時

※お越しの際は必ず事前にお電話ください。

筑後田園都市推進評議会受講生募集

ちくご子どもキャンパスは筑後地域一帯を学びの場として活用して行く、体験型学習プログラムを提供しています。4月1日から平成24年度体験学習プログラムの受講生を募集しています。対象者は原則小学4年～6年生の児童です(プログラムにより異なります)。詳しい内容についてはホームページをご覧ください。

<http://www.chikugo.cc/>

子どもキャンパス

検索

- 総会場所＝八女市体育館(青少年ホール) 総会終了後池の山へ
- 歩行コース＝池の山～花公園 付近を散策※入園料および昼食は各自負担
- 参加費＝会員無料、一般100円(保険料)
- 問い合わせ＝八女歩こう会鶴さん(☎090・3326・3133)



接遇セミナー

電話応対をマスターできるようロールプレイングに重点を置いた研修を行い、好感度がアップする接遇を学びます。受講料2千円を添えてお申し込みください。定員30人(先着)

●日時＝4月17日(火)10時～16時

●場所＝八女商工会議所

●講師＝田畑昌子さん

●研修内容＝ビジネス電話、言葉遣い、お茶接待

●申し込み・問い合わせ＝八女

商工会議所(☎22・5161)

手話教室(前期)

手話を習得して聴覚しょうがいの人と交流を深めませんか。参加無料

●日時＝5月9日～12月5日の毎週水曜日19時30分～21時(8月15日を除く)

●会場＝社会福祉会館

●募集＝中学生以上50人先着

●申込締切＝4月17日(火)

●申し込み・問い合わせ＝社会福祉協議会(☎23・0294)

八女地区精神しょうがい者地域支援講演会

八女地域精神障害者家族会「のぞみ会」30周年および社会福祉法人ハイジ福祉会後援会「あすなる会」3周年を記念して講演会を開催します。5大疾病に加えられた精神疾患について知ってもらい、当事者や家族の声を聞きもつと身近に感じてもらえればと思います。

講演会のほかに様々なアトラクションも用意しておりますので、ぜひご参加ください。

●期日＝4月15日(日)10時30分～(※講演は14時～)

●会場＝おりなす八女はちみめホール

●講演内容＝「精神疾患患者さんのQOL(生活の質)」の

就学援助制度のお知らせ

八女市では、お子さんが小・中学校に通学するうえで経済的な理由でお困りのご家庭に対して、学用品費などを援助する制度があります。

●内容＝学用品費、校外活動費、給食費、修学旅行費など

●対象＝生活保護世帯と、それに準ずる程度に困窮している世帯

●申し込み・問い合わせ＝学校教育課学務係(☎23・1954)または各支所総務課

4月は未成年者飲酒防止強調月間です

お酒は20歳になってから
福岡国税局・税務署

第38回UGEC初心者のためのギター教室

向上を考える」―家族・地域・社会の絆―、講師＝久留米大学医学部神経精神医学講座教授内村直尚さん

●問い合わせ＝八女作業所(☎23・1747)

●日時＝5月8日(火)から1年間の毎週火曜19時30分～21時

※開講式5月8日(火)20時～

●会場＝おりなす八女

●受講料＝無料※要教材費

●定員＝30人

●申し込み＝文化課(☎23・1982)

●問い合わせ＝UGEC八女ギター室内合奏団野田さん(☎22・4033)

就業支援講習会

母子家庭の母、またはかつて母子家庭だった寡婦で、求職あるいは転職希望者。講習会

終了後、アンケートに協力していただける人20人募集します。

●期日＝5月15日～30日の間、平日(火水木金)夜間10日間

●時間＝18時～21時、1日3時間(全30時間)

●受講料＝無料(テキスト代3150円程度自己負担)

●託児＝無料(要予約)、原則1歳～就学前まで

●締切＝4月25日(水)必着

●会場＝クローバプラザ4階

●申し込み＝県母子家庭等就業・自立支援センター(☎816・0804春日市原町3-1-7クローバプラザ受け箱11号)

☎092・584・3931

FX092・584・3923

申込用紙に記入の上、郵送またはファクスでお申込みください。

●申込用紙は福岡県母子寡婦福祉連合会のホームページからダウンロードできます。子育て支援課にもあります。

母子家庭の母、またはかつて母子家庭だった寡婦で、求職あるいは転職希望者。講習会

合併町村の固定資産税の税率

八女市の固定資産税の税率は、1.6%です。ただし、「合併の特例等に関する法律」の規定により、旧5町村の固定資産については、合併前の税率1.4%で課税されてきました。特例には期限があり、次のとおり本来の固定資産税の税率となります。

▼固定資産税の年度における税率について

旧町村名／課税年度	23年度	24年度	25年度
旧上陽町	1.4%	1.6%	1.6%
旧黒木町、旧立花町、旧矢部村、旧星野村	1.4%	1.4%	1.6%

J Aの「今こそ農業塾」

概ね65歳までの意欲ある人を30人程度募集します。申し込み多数の場合は抽選。

- 開講期間 5月19日～10月6日(第1・第3土曜日9時～12時、全10回) ※8月の第3土曜日は第4土曜日に開催
- 場所 J A八女北支店および研修圃場・管内農家圃場
- 受講料 12600円(資料・教材代含む) ※1回目の講座時に徴収。途中で受講を中止されても返金いたしません。
- 内容 ①野菜栽培の土づくりから収穫まで ②果樹・花き栽培の基礎 ③茶栽培管理とおいしいお茶の入れ方 ④水稲の講習とおいしい米の炊き方
- 応募期間 4月2日(月)～20日(金)
- 申し込み 同農業振興課 (023・1378)



八女断酒友の会へのおさそい

飲酒のことで悩みを抱えている人やご家族が集い、体験談交流を行っています。お気軽にご参加ください。

- 日時 毎月第1・3金曜日の19時～21時
- 会場 おりなす八女研修棟 研修室2
- 問い合わせ 國武さん (090・8353・4224)



女性のための無料法律相談会

内容 多重債務、生活保護、セクハラ、離婚、DV等の相談(司法書士の業務に関するものに限る)。秘密は固く守られますので安心して相談ください。

- 日時 4月22日(日)10時～16時
- 場所 福岡県司法書士会館
- 相談電話番号 092・724・9505 / 面談予約電話番号 092・407・0813 (面談予約締切日4月20日(金))
- 問い合わせ 092・407・0813

「遺言の日」無料法律相談

- 日時 4月18日(水)10時～15時30分(二人30分)

● 場所 福岡県弁護士会天神弁護士センター(福岡市中央区)

- 予約 4月2日から電話で先着受付。定員30人(092・741・3208)

法テラスの日記念相談

4月10日の法テラスの日にちなみ、無料法律相談を開催します。予約制、先着順

- ▼ 弁護士会 日時 4月10日(火)13時30分～16時 / 場所 八女法律相談センター / 予約 久留米法律相談センター (0942・30・0144) ※4月2日受付開始
- ▼ 司法書士会 日時 4月10日(火)13時～16時 / 場所 筑後総合相談センター / 予約 県司法書士会 (092・722・4131) ※4月2日受付開始



固定資産縦覧帳簿の縦覧

固定資産税の納税者は、土地または家屋の縦覧帳簿を縦覧できます(償却資産は除く)。

縦覧を希望する人は、運転免許証、パスポート、住民基本台帳カードなど本人を証明するものを持参してください。代理人の場合は本人を証明するものと「委任状」が必要です。

縦覧期間

4月2日(月)～5月31日(水)8時30分～17時15分 ※土曜・日曜・祝日は除きます。 ※本庁は水曜日のみ19時まで。

- 縦覧会場・問い合わせ 本庁1階税務課固定資産係 (023・1112)
- ▽ 黒木総合支所市民生活福祉課 (042・1113)
- ▽ 立花支所市民生活福祉課 (023・4932)
- ▽ 上陽支所市民生活福祉課 (054・2218)
- ▽ 矢部支所市民生活福祉課 (047・3111)
- ▽ 星野支所市民生活福祉課 (052・3113)

小・中学校の体育施設利用

市民のスポーツ活動に体育館や運動場を開放しています。利用したい人は必ず「利用者の会(前もって団体登録が必要)」に参加してください。

- 5月利用者の会 4月21日(土) 時間・学校名 13時30分～(福島小、長峰小、福島中) 14時15分～(八幡小、岡山

小、西中) 15時～(上妻小、三河小、南中) 15時45分～(忠見小、川崎小、見崎中、上陽北浜学園)

- 会場・問い合わせ 総合体育館 (024・1230)

平成24年度水質検査計画

八女市へ水道用水を供給している福岡県南広域水道企業団では、「24年度水質検査計画」を策定しました。この計画は市上下水道局上水道係および同企業団の窓口・ホームページでご覧いただけます。

- 問い合わせ 同企業団 (0942・27・1563) <http://www.sfwater.or.jp/>

不正大麻・けし撲滅運動

きれいなけしの花を見かける季節になりましたが、けしには植えて良いものと悪いものがあります。次のようなけしを見かけた人は保健福祉環境事務所か警察までご連絡ください。

- 植えてはいけないけしの特徴 草丈が大きく1メートル以上になる
- ▽ 全体が白っぽい緑色をしており、毛がない ▽ 茎を抱き込むように葉が生えている
- ▽ 葉が大きく長楕円形で、まわりの切れ込みが浅い

相談はお気軽にどうぞ

無料法律相談

- 4月19日(木) (4/5 予約開始)、5月10日(木) (4/25 予約開始) 13:00～16:00 / ※予約・法務局八女支局 ☎23・2603
- 4月13日(金) 13:30～16:00 / 社会福祉会館 ※予約 ☎23・0294
- 4月20日(金) 13:30～16:00 / ふじの里 (黒木) ※予約 ☎42・2131
- 4月27日(金) 13:30～16:00 / 地域福祉センター(上陽) ※予約 ☎54・3003
- 4月20日(金) 10:00～12:00 / 八女商工会議所 ※予約 ☎22・5161

男女共同参画推進支援委員相談

- 4月12日(木) 13:30～16:30 ※予約 男女共同参画・生涯学習課 ☎23・1314

女性相談

- 4月20日(金) 9:30～11:30 / 働く婦人の家(立花)

障害者等相談支援センターリーベル出張相談

- 4月17日(火) 10:00～11:00 / 黒木総合支所 ※問い合わせ＝リーベル ☎22・2610

なんでも人権相談(法務局 ☎23・2603)

- 4月6日(金) 13:00～16:00 / 社会福祉会館
- 4月11日(水) 13:00～16:00 / 立花市民センター
- 4月13日(金) 13:00～16:00 / ふじの里 (黒木)

行政相談(総務課 ☎23・1111)

- 4月18日(水) 13:00～16:00 / 社会福祉会館
- 4月4日(水)、18日(水) 9:30～12:00 / ふじの里 (黒木)
- 4月16日(月) 13:30～16:00 / 地域福祉センター (上陽)
- 4月11日(水) 13:00～16:00 / 立花市民センター
- 4月11日(水) 9:00～12:00 / 星野支所2階

司法書士相談(社協 ☎23・0294)

- 4月13日(金) 13:30～16:00 / ふじの里 (黒木)
- 4月20日(金) 13:30～16:00 / 社会福祉会館

心配ごと相談(社協 ☎23・0294)

- 4月4日(水)、18日(水) 13:30～16:00 / 社会福祉会館
- 4月11日(水)、25日(水) 13:30～16:00 / 地域福祉センター (上陽)
- 4月4日(水)、18日(水) 9:30～12:00 / ふじの里 (黒木)
- 4月11日(水)、25日(水) 9:30～12:00 / かがやき (立花)

日本政策金融公庫相談

- 4月6日(金) 13:00～15:00 / 商工会議所

税務相談

- 4月9日(月) 10:00～15:00 / 商工会議所

経営支援相談会(中小企業診断士アドバイス)

- 毎週月曜日 13:30～16:30 / 商工会議所 ※予約 ☎22・5161

社会保険個別相談

- 4月18日(水) 10:00～15:00 / 商工会議所 ※久留米年金事務所へ要予約 ☎0942・33・6215

不動産相談

- 4月25日(水) 13:00～15:00 / 商工会議所

補聴器の修理と相談(福祉課 ☎23・1335)

- 4月17日(火) 13:00～14:30 / 八女市役所206会議室
- 4月12日(木) 9:00～10:00 / 地域福祉センター (上陽)
- 4月13日(金)・17日(火) 10:00～12:00 / ふじの里 (黒木)
- 4月17日(火) 10:00～12:00 / かがやき(立花)
- 4月12日(木) 11:00～12:00 / 矢部公民館
- 4月26日(木) 10:00～12:00 / 星野支所

家庭児童相談室

- 平日 9:30～16:00 / 市役所内 ※予約 (☎23・1448)
- 毎週火曜 10:00～16:00 / 黒木総合支所 ※予約 (☎23・1448)

こころの健康相談

- 毎週月曜日 14:30～16:00 / 南筑後保健福祉環境事務所分庁舎(八女総合庁舎) ※予約 ☎0944・72・2176

エイズ検査 とエイズ電話相談

- 毎週月曜 14:00～15:00 / 南筑後保健福祉環境事務所分庁舎(八女総合庁舎) ※予約 ☎0944・72・2812

弁護士多重債務相談

- 毎週火曜 13:30～16:00 / 社会福祉会館 ※予約 ☎0942・30・0144

消費生活相談(来訪または電話相談)

- 毎週月～金曜 8:30～16:30 / 八女市役所消費生活相談室 ☎23・1183
- 毎週水曜 9:00～16:00 / 黒木総合支所1階第3相談室 ☎42・1111

電話相談

教育相談

- 平日 9:00～17:00 / 八女市教育研究所 ※予約 ☎0120・784・110

教育相談

- 無休・24時間受付 / 南筑後教育事務所 ※予約 ☎0942・52・4949

交通事故相談

- 平日 9:30～12:00、13:00～16:40 / 日本損害保険協会(☎092・713・7318)

犯罪被害者相談電話

- 平日 9:00～18:00 / 県警察本部 (☎092・632・7830)

難病ホットライン

- 平日 8:30～17:15 / 南筑後保健福祉環境事務所 (☎0944・72・2610)

多重債務相談

- 平日 9:00～12:00、13:00～17:00 / 福岡財務支局 ※予約 ☎092・411・7291

クレジット・サラ金・ヤミ金・違法年金担保相談(武富士破たんに伴う電話相談)

- 平日 18:00～20:00 / 福岡県青年司法書士協議会(☎092・724・9505)

労働トラブル電話相談

- 毎週火曜日 19:00～20:00 / 福岡県青年司法書士協議会(☎092・477・8160)

高齢者総合相談窓口(平日 8:30～17:15)

【地域包括支援センター】

八女市地域包括(本所内) ☎23・1203 / 八女市東部地域包括(黒木総合支所内) ☎42・1119

【高齢者相談センター】

八女市社会福祉協議会(☎23・0294) / 上陽支所(☎54・3629) / 黒木支所(☎42・2131) / 立花支所(☎37・0036) / 矢部支所(☎47・3123) / 星野支所(☎52・3165)

4月に納めるもの

- 道路公有水面占用料
- 住宅家賃 ● 保育料
- 水道料金 ● 下水道使用料
- 農業集落排水施設使用料

納期限・口座振替日は5月1日(火)

※納税は、安全便利な口座振替をご利用ください。納期限内の納付にご協力ください。遅れると延滞金が増加することになります。※納付書をなくされた人は担当課へご連絡ください。

▼人口と世帯(3月1日現在)

人口	69,291 (-55)
男	32,684 (-20)
女	36,607 (-35)
世帯数	23,966 (15)
※()内は前月比	

▼2月の異動

出生	28人	転入	128人
死亡	90人	転出	121人

▼2月の火災・救急の状況

火災出火件数	6件	(7件)
救急出動件数	243件	(495件)
救急搬送人数	230人	(470人)

▼2月の交通事故の状況

発生件数	32件	(65件)
傷者	40人	(90人)
死者	0人	(0人)

※()内は1月からの累計

おたんじょうびおめでとう

 浅沼 愛心ちゃん H23年4月2日生(馬場) 元気で明るい愛心ちゃん♡これからも元気にすくすく育ってね!!	 緒方 蒼真ちゃん H23年4月2日生(忠見) 一歳のお誕生日おめでとう! お兄ちゃんと仲良く元気に育ってね!	 川上 桜河ちゃん H23年4月4日生(本村) 桜ちゃんいつも家族を癒してくれてありがとう♡	 竹下 誠人ちゃん H23年4月5日生(室岡) 誠人1歳の誕生日おめでとう! 元気いっぱい強い子になってね☆	 山本 陽斗ちゃん H23年4月5日生(酒井田) 誕生日おめでとう。日々の成長する姿を家族みんなで見守っています。	 室園 健心ちゃん H23年4月7日生(蒲原) けんぼーお誕生日おめでとう♡お姉ちゃんと仲良く元気に育ってね!	 曲渕 陽依ちゃん H23年4月8日生(本村) 1歳のお誕生日おめでとう! お兄ちゃんと仲良く元気に育ってね♡
 牛嶋 里珀ちゃん H23年4月10日生(岩崎) ☆祝1歳☆大好きなお兄ちゃんと仲良く元気に育ってね♡	 高取 憲吾ちゃん H23年4月11日生(黒土) お誕生日おめでとう! これからも元気にスクスク育ってね!	 城後 龍利ちゃん H23年4月13日生(蒲原) お誕生日おめでとう♡お姉ちゃんとお兄ちゃんと仲良く元気に育ってね。	 伊豫 暖人ちゃん H23年4月15日生(土埜) お誕生日おめでとう♡これから笑顔で周りのみんなを癒してね♡	 大坪 さくらちゃん H23年4月15日生(蒲原) お誕生日おめでとう♡これから元気にいっぱい大きくなってね♡	 近藤 伶音ちゃん H23年4月17日生(井延) 1歳おめでとう! いつもかわいらしい伶音ちゃんのお兄ちゃんと仲良く元気に育ってね。	 川口 結衣花ちゃん H23年4月20日生(室岡) 結衣花ちゃんお誕生日おめでとう。これからたくさん一緒に遊ぼうね♡
 牛嶋 かずあきちゃん H23年4月22日生(納楚) かじゅくん1歳おめでとう♡元気にすくすく育ってね! 大好きだよ♡	 奥蘭 奏太ちゃん H23年4月25日生(高塚) 祝1歳。元気で逞しく育ってね。生まれてきてくれてありがとう。	 野上 さくらちゃん H23年4月27日生(本) さくらちゃん、一歳おめでとう! すくすくと元気に育ってね!	 幸野 心音ちゃん H23年4月27日生(本村) 食べるの大好き心音ちゃん♡心華ちゃんと仲良く元気に育ってね♡	 中嶋 桜愛ちゃん H23年4月28日生(酒井田) お誕生日おめでとうお☆これからも桜愛パワー炸裂で!! 大好きだよ♡	 森山 歌音ちゃん H23年4月29日生(上横山) お誕生日おめでとう♡これから3姉妹仲良く元気に育ってね!	満1歳のお子さまの写真を募集しています。名前・生年月日・住所・簡単なコメント(30字以内)を添えて、誕生日前月の7日までに直接お持ちいただくか、郵送でお申し込みください。応募多数の場合は先着順となります。●申し込み=市長公室秘書広報係 ☎23・1110

みやびやかな白壁の町並み

「雛の里・八女ぼんぼりまつり」が2月11日(祝)から3月11日(日)まで福島地区一帯で行われました。

十二単衣と束帯姿の結婚式が福島八幡宮で行われ、沿道からたくさんの祝福を受けながら白壁の町並みを古式ゆかしく練り歩きました。箱雛や雛飾りが飾られ華やかな福島地区一帯を、多くの人々が訪れさまざまなイベントなどを楽しみました。



①3月4日・11日に行われた「和服でめぐる八女のまち」ではたくさんの人が和服姿で白壁の町並みを散策しました②お雛様に願いを託し流す「願い雛」③④今年から新調された十二単衣と束帯姿。2組のカップルが挙式を行い、多くの人から祝福を受けました



～あたらしい郷土づくり～

ふるさとの恵みを生かし
安心して心ゆたかに暮らせる
交流都市 八女

■編集・発行 八女市役所市長公室秘書広報係
〒834-8585 福岡県八女市本町647番地
TEL 0943・23・1110 FAX 22・2186
■URL: <http://www.city.yame.fukuoka.jp/>
■E-mail: mail@city.yame.fukuoka.jp

※この広報紙は環境にやさしい再生紙、大豆油インクを使用しています



人の、風。人の、声

編集後記
▼今年の観梅会の「竹あかり幻想の世界」。一つ一つがともも繊細に丁寧な作られていて、制作に携わった人たちの東北地方の復興への想いが伝わる作品でした(M・M) ▼ついに私もスマホデビューしました。この小さな端末機器を眺めていると、本当に世の中は便利になったものだと思います。その半面携帯電話などなかった昔を懐かしくも思います。スマホ依存症にならないようになければ(R・S)



戸放送時間=毎週土曜日 9:30~9:55 戸放送時間=エフエム福岡 82.1mhz(久留米中継局)